

● 島根県保育三団体会議

島根県保育三団体は、7月14日(木)に開催した会議以来、今年度の陳情等について協議し取りまとめましたが、去る9月16日(金)、各団体の正副会長及び予対部関係者(15名)は、溝口島根県知事並びに県健康福祉部布野部長に陳情しました。

また同様に、9月21日(水)には、議事堂別館で開催された島根県保育振興議員連盟総会に、三団体役員関係者(5名)が出席して陳情活動をし、その後、県議会洲浜議長に要望書を提出しました。

陳情は、島根私保連吉田会長が挨拶をし、要望の趣旨を説明した後、県保育協議会中山会長並びに日本保育協会村穂支部長が、それぞれ補足の説明をしました。

要望書については、いずれも同様の内容ですが、今年度は東関東大震災や新保育システムなどにも関連していますが、概要は次のとおりです。

- 【要望項目】
- ◎ 国に対する要望
 - 1. 新保育システムの公的責任の明確化
 - 2. 最低基準の堅持と改善について
 - 3. 施設整備費の確保について
 - ◎ 県に対する要望
 - 1. 自然災害における緊急避難保護のための措置
 - 2. 過疎地における保育対策の充実
 - 3. 職員配置の改善について
 - 4. 最低基準の後退がないように

◆ 予対請願署名・カンパ活動

全私保連の予算対策国会請願署名並びにカンパ活動につきまして、諸般の事情により遅れていましたが、今年度も実施していきます。

予算対策部からのちほどご案内いたしますので、ご理解の上ご協力をよろしくお願いいたします。

締め切りは、請願署名・カンパとも11月20日必着となる見込みですので、できるだけお早めにお願ひします。

お問い合わせ先は、島根私保連予対部／浜田・みのり保育園 (TEL0855-23-5686 園長・志田尾) です。

◆ 島根私保連研修部研修会

ご案内しています島根私保連研修部第1回目の研修会は、10月27日(木)出雲市民会館において、たまこどもクリニック小児科医の野矢淳子先生をお招きして、「保育所におけるアレルギー対応」について、保育士・看護師の職員を対象に開催します。参加申込締め切りは、10月20日必着ですのでお急ぎ下さい。

尚、第2回研修会は、11月21日(月)に会計研修(新会計基準等関係)を、また第3回は調理担当者研修(アレルギー対応関係)を1月28日(土)に開催する予定です。

詳しいことは、研修部(わたりはし保育園TEL0853-23-1592 園長・岡崎)までお問い合わせ下さい。

◇ 全私保連中国四国ブロック会議研修会

全私保連中四国ブロックでは、11月18日(金)午後、岡山市において研修会を開催します。

この研修会は、全私保連「子ども育ちを支える運動」の一環として、新システムに関係した内容で開催されますが、大まかには、次のとおりです。

厚生労働省から「子ども・子育て新システムの進捗状況(仮題)」、全私保連常務理事平野弘和先生の「新システムとこれからの保育」、ワーキングチーム委員の新宿せいが保育園長藤森平司先生の「子ども指針ワーキングチームから見えてきたこと～新システムへの期待と課題～」です。

詳しくは、加盟園の皆様にご案内をしておりますが、お早めに申し込み下さい。